

国際交流ひらかわの風の会

地域における多文化共生

● 活動の目的

山口大学の留学生（在住外国人も含む）の増加とともに地域と留学生のパイプ役になるべく活動を開始して15年。

これまでの活動としては、地域の国際化とともに、留学生を地区民として受け入れ、地区の諸行事の活性化、国際化を促してきました。

色々な違いを認め合いながら多文化共生の地域づくりを目的に活動をしています。



山口キッズクラブの子どもたち、山口大学学生、他国からの留学生、地域の方も一緒にアユツかみを楽しみました。

● 名称・所在地等

名称	国際交流ひらかわの風の会
所在地	山口市平井1064-2
設立時期	平成16年6月
会員数等	32人



国際交流ひらかわの風の会

● 国際交流ひらかわの風の会の活動

★自主活動

- ★年間を通じての野菜作り
- ★モミまきに始まり、田植え、稲刈り、脱穀、餅つき、しめ縄作りに至るまでの一連の農耕文化体験交流
- ★日本料理教室
- ★山口県の歴史・文化・自然を体験する一泊旅行（冬）
- ★山口県の最先端産業の視察ツアー（夏）
- ★自転車教室・防災セミナーの実施

農耕文化体験交流においては、活動のあとに必ず食事を楽しみながら交流会を行っています。家族ぐるみで地域に、また日本の気候、風土にも溶け込めるようにと交流を展開しています。



農耕文化体験交流(留学生の田んぼで収穫したもち米を使って餅つき、しめ縄作りをします。)

★留学生による地域行事への参加支援

- ★地区民運動会
- ★盆踊り
- ★平川まつり
- ★樵野川漁協祭り（アユつかみ&バザー参加）

これらの行事は、留学生の間ではすっかり定着してきました。最近では、留学生グループとしての参加人数も増えて、活動はますます活発になっています。



昼食はムスリムの留学生もいることから「シーフードカレー」を作っています。



運動会：地域行事の一つである地区運動会は留学生の間でも楽しいイベントになっています。

● 国際交流ひらかわの風の会の活動



盆踊り参加：浴衣を着つけてもらって、踊りの練習もし、会場へ向かいます。



子どもたちも浴衣を着るのを楽しみにしています。



● 国際交流ひらかわの風の会の活動

★生活支援

- ★アパートの紹介・引っ越し手伝い
- ★役所関係（諸手続きのサポート）
- ★医療（病院紹介、通訳）

★子ども部会

★キッズクラブ

毎月一回、会員宅広間にて、世界の共通語である英語と音楽を使い、英語の歌を歌ったり、ゲームやダンスなどを楽しんだあと参加者同士の茶話会。情報交換。平均、毎回親子で40人程度集まっている。

★インターナショナルランチパーティ&ファッションショー：

地域住民との交流の場として、留学生の自国料理の試食会並びに民族衣装によるファッションショー、民族舞踊などを披露するパーティを実施。

★クリスマス会：（地域住民との交流の場として、キッズクラブの活動の成果を地域住民にも披露）

様々な活動を通じて、留学生家族から、初めての異国生活で、言葉の壁があり、とりわけ子育てに不安を感じる毎日を送っていることを耳にし、家族滞在者に対してのきめ細かい支援の必要性を実感しました。

そうした背景から、2012年5月に「キッズクラブかぜ」を立ち上げました。同年代の主婦（主夫）がわが子と地域の子どもたちの交流を通して、日常生活に必要な簡単な日本語会話や外国語会話を学び、地域との輪（和）を広げます。

帰国後も子ども同士の文通や無料通信アプリ等を利用し、家族同士で交流できる素地を付け、日本の文化、生活に関心を持ち続けてもらいたいとの願いも持っています。



★ママサポート：

★留学生および配偶者の出産サポート（送迎、通訳）

留学生のなかでも院生レベルになると、年齢的にもちょうど本人や配偶者が妊娠、出産する年齢と重複することが多い。言葉の壁だけでなく、文化、習慣、医療への認識の違いなどがあり、留学生と医療従事者との懸け橋になるべくサポートを開始しました。風の会がサポートした日本生まれの子どもは20人近くになります。

★乳幼児健康診査、予防接種など

★保育園、幼稚園の入園手続き、小学校入学手続き

★ハノイキッズクラブかぜ：

キッズクラブに通っていたベトナムの女の子の家族が帰国後（2015年5月）「ハノイキッズクラブかぜ」を立ち上げ、日本語および日本文化学習に取り組んでいます。